

小学校高効率照明化リース事業

事業の目的

- ・公共施設の脱炭素化政策の高効率照明化(ダウンサイジング及びLEDにこだわらない新技術導入等も含む)
- ・対象施設のレジリエンスの強化
- ・対象施設のレジリエンスの強化に関する新機能及び新手法等の導入の提案

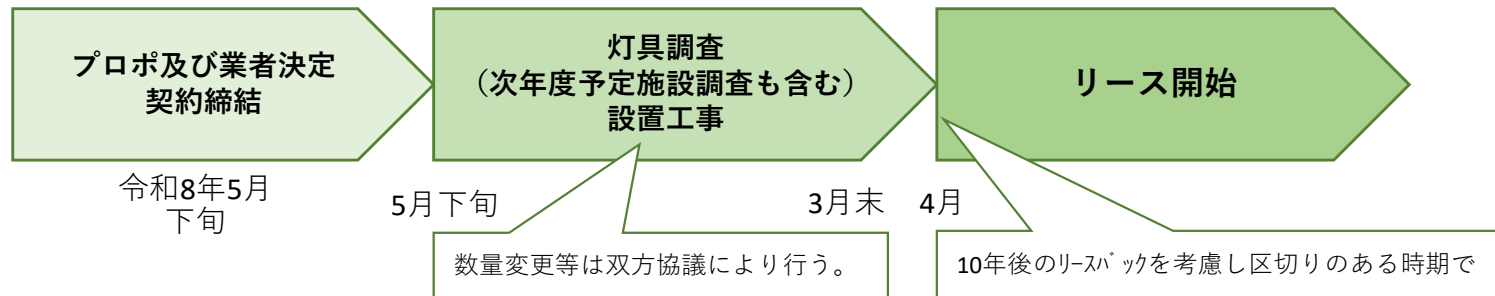
事業範囲

篠栗小学校、篠栗小学校萩尾分校、勢門小学校、北勢門小学校の全ての照明
※各施設部分的にLED化している箇所もあるため、詳細は、数量表のとおり

業者選定方法

公募型プロポーザルによる選定(募集要件については実施要領のとおり)

事業全体スケジュール



実施要領概要

- 要件
- ・別表2に基づく数量の高効率照明化
 - ・工事施工及び修繕については、原則、本町が電気工事を発注している業者に施工させる。
 - ・撤去する灯具等を一部ストックする。
 - ・現況灯具のダウンサイジングも可、LEDにこだわらない新技術の採用も可とする。
 - ・本町が、次年度高効率照明化を予定している施設の数量調査。
 - ・レジリエンス強化を目的とした対策(次項「提案」を参照)

小学校高効率照明化リース事業

提案(例)

- ・提案限度額の範囲内で、各施設の状況等を踏まえリースを活用した提案
(高効率照明化のみにとらわれない+ α の提案で、本町に対する本気度を評価します。なお、提案された内容がそのまま契約に繋がることはありません。また、+ α の提案は、LED化以外でも新技術の導入やレジリエンス強化に繋がるものであれば可能)
- ・提案内容に、創エネ事業は含まないこと。(太陽光付き街路灯等の独立したものは可とする。)
- ・提案限度額の範囲内で、コストパフォーマンスが発揮できている提案

事業箇所

篠栗小学校



篠栗小学校萩尾分校



勢門小学校



北勢門小学校



その他

- ・詳細は、実施要領及び仕様書等を確認のこと。

小学校高効率照明化リース事業

+ α の提案必須内容

●敷地内街路灯の新規設置

照度不足となっている北勢門小学校駐車場エリアに対し、新規の街路灯設置を必須とする。

その他の+ α の提案(例)

●敷地内街路灯等を自立式(太陽光パネル+LED灯)にして、通常時の省エネ対策、災害時ブラックアウト時の対策

●敷地内街路灯を防犯灯にダウンサイジングかつ自立式(太陽光パネル)

●学校の安全対策として、監視カメラの設置

●生徒の安全対策として、防犯タグ等の設置により通常時登下校等の安全確認、非常時における生徒の安否確認

※必ず上記内容を提案内容に入れなければならないということではありません。

※上記内容が含まれた提案でも構いません。

プロポーザル参加までのプロセス(概略を記載しています。詳細は実施要領及び仕様書を確認してください。)

① 町ホームページに公開した、公募開始の内容を確認(実施要領及び仕様書)

② ①の内容で御社がプロポーザル参加意向があるなら参加申込兼誓約書をメールにて提出する。

③ ②提出後、現地確認に参加する。(御社の判断で参加意向を決める。不参加でプレゼン評価に不利にならない。)

④ 実施要領及び仕様書の内容に質疑等あれば期限までにメールにて提出する。

⑤ 質疑応答は本町ホームページに公表

⑥ プレゼン資料をメールにて提出

⑦ プロポーザルに参加